りあん若葉通信

10月の園だより

No. 091

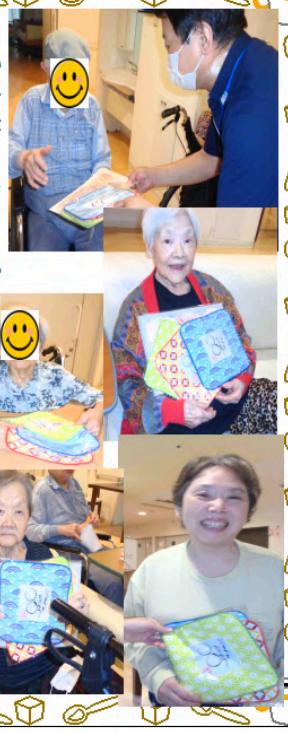
発行日：2026年10月14日
編集＆発行：ゆめの園若葉広報
電話：03-3935-5780
FAX　：03-3935-5790

3階三、四丁目

秋の制作レクリエーションとして、手形を使った作品づくりを行いました。絵の具を手につけ、思い思いに手形を押していただくと、個性豊かな素敵な作品が完成しました。完成した作品を手に「きれいにできたね」と笑顔を見せられるなど、楽しいひとときとなりました。

2階三、四丁目

皆様に楽しんでいただけるレクリエーションを行いました。色鮮やかな作品を手に取られると、自然と笑顔がこぼれ、職員との会話も弾んでいました。皆様それぞれに楽しまれ、たくさんの素敵な表情を見ることができました。



清秋の候

清秋の候、ご家族の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。朝夕は涼しさが増し、秋の深まりを感じる季節となりました。施設では敬老の日の催しや制作活動などを行い、ご入居者の皆様のたくさんの笑顔が見られました。季節の変わり目でもありますので、体調管理に十分配慮しながら、安心して穏やかにお過ごしいただけるよう、職員一同努めてまいります。

4階三、四丁目

9月の敬老会として4階3.4丁目は歌謡曲や童謡を鑑賞されている。時折、懐かしい歌であるためか昇歌をされているご入居者様もおり楽しく聴かれていた。

3階一、二丁目

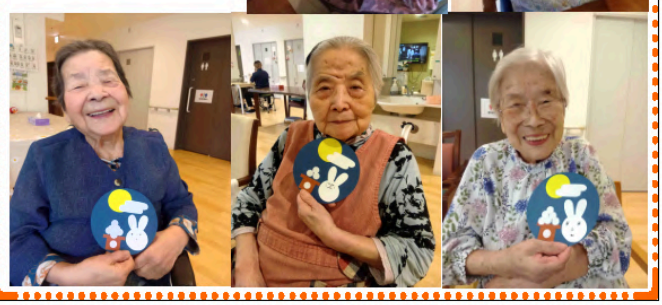
敬老の日には、引換券を使って昔懐かしい駄菓子を選んでいただくイベントを開催しました。「懐かしいね」「昔は食べられなかったから嬉しい」などの声が聞かれ、皆様思い思いに楽しまれていました。最後に職員からメッセージ入りの色紙をお渡しすると、感謝のお言葉をいただき、笑顔あふれるひとときとなりました。

2階一、二丁目

4階一、二丁目

中秋の名月にちなんでお月見の制作物に取り組んでいただきました。麻痺があるご入居者様でも無理なく取り組んでいただけるように工夫し、お団子はシールにしました。

一人一人どんな顔を描こうかなと悩まれたり、団子は何個のせようかなと一緒にお話ししながら取り組みました。完成品は居室の扉や居室の壁に飾らせていただきました。居室のドアに左座られたご入所者様は見る度に「かわいいね」と笑顔で仰られていました。



9月駅弁とご当地の料理

①福岡折尾駅、鶏の水炊きが名物になっているように、昔から鶏肉を好んで食べる土地柄です。そこで鶏のスープの炊き込みご飯に、鶏肉と卵をあしらった駅弁が誕生しました。

②とんてきは、三重県四日市市の名物料理で、厚切りの豚ロースをにんにくと濃厚なソースで豪快に焼いたスタミナ料理。

③ポモドーロカレー　爽やかなトマトの風味が特徴です。